



日本のまんなか
水と緑といで湯の街渋川市

令和2年4月第4回市長定例記者会見

- ・日時 令和2年4月27日（月）
午後1時
- ・場所 市役所本庁舎記者会見室

1 医療従事者の皆さんへ感謝を伝える「#ありがとう」プロジェクトを実施します（資料1）

2 「渋川市政策戦略会議」を設置しました（資料2）

3 外出自粛に伴って居宅で長時間過ごしているひとり暮らし高齢者の見守り活動を実施します（資料3）

その他資料提供

- ・詐欺被害等防止機能付き電話機などの購入費を補助します（資料4）
- ・人口減少問題の解消につながる「提案型市民協働事業」を募集します（資料5）

○次回開催予定 5月第1回市長定例記者会見

日時：令和2年5月11日（月）午後1時～

場所：本庁舎記者会見室

市長の主な週間日程

月 日	時 間	件 名	場 所	所 管
4月27日(月)	9:00	庁議	庁議室	秘書室
	13:00	記者会見	記者会見室	秘書室
	15:00	渋川市行政不服審査会委員委嘱状交付式	第2会議室	総務課
4月28日(火)	10:00	議会運営委員会	第1委員会室	議会事務局
	13:30	新型コロナウイルス感染症終息後の伊香保温泉集客対策等に係る関係団体との意見交換会	大会議室	政策創造課
4月29日(水)				
4月30日(木)				
	17:00	子持産業振興(株)臨時株主総会・取締役会	子持行政センター	農林課
5月1日(金)	10:00	議員全員協議会	大会議室	議会事務局
	16:00	庁議	庁議室	秘書室
5月2日(土)				
5月3日(日)				
5月4日(月)				

市長の主な週間日程

月 日	時 間	件 名	場 所	所 管
5月4日(月)				
5月5日(火)				
5月6日(水)				
5月7日(木)	14:30	第1回市政推進連絡会議	庁議室	政策創造課
5月8日(金)				
5月9日(土)				
5月10日(日)				
5月11日(月)	9:00 終了後 13:00	府議 第1回生涯学習推進本部会議 記者会見	府議室 府議室 記者会見室	秘書室 生涯学習課 秘書室

資料1

担当：市長戦略部 部長 伊勢久美子 電話0279-22-2110 内線2410

医療従事者の皆さんへ感謝を伝える 「#ありがとう」プロジェクトを実施します

新型コロナウイルス感染症の感染者が増え続け、医療従事者は日々、過酷な現場で懸命に治療にあたってくれています。

これら医療従事者の皆さんに感謝と敬意を表し、一日も早い新型コロナウイルス感染症の収束を願い、「#ありがとう」プロジェクトを実施し、医療関係者の皆さんにエールを送ります。

1 趣 旨

新型コロナウイルスの感染者が増え続け、医療従事者は日々、最前線の過酷な現場で、自身の感染リスクを抱えながら文字通り命を掛けた懸命に治療にあたってくれています。しかし一方では、感染者が出た医療機関などに勤務する人が、差別的な扱いを受けるなどの残念な報道もなされています。

感染の拡大が続く中、全国において医療関係者に感染が広がり、市内でも利根中央病院勤務の看護師の方1名が感染をしています。

この様な厳しい状況の中、献身的に治療にあたってくれている医療従事者の皆さんに感謝と敬意を表し、一日も早い新型コロナウイルスの収束を願うため、「#ありがとう」プロジェクトを企画しました。

2 プロジェクトの内容

5つの取り組みにより、医療従事者の皆さんに感謝の気持ちを伝えます。「#ありがとう」の意味は、みんなからの感謝の気持ち「ありがとう」に寄せ集めるの意味の「#（ハッシュ）」を付けたものです。

(1) 「看護の日×Nursing Now」ピンバッジをつけて「ありがとう」の気持ちを送る
今年（2020年）は、1990年に制定された「看護の日・看護週間」から30周年、またナイチンゲール生誕から200周年であることから、これを記念した「Nursing Now」キャンペーンが世界的に展開されています。公益社団法人日本看護協会がこれとコラボし記念に限定作成したピンバッジを購入し、窓口などの職場に従事する市職員が付け、医療関係者の皆さんに「ありがとう」の気持ちを送ります。

- 1) 開始日 5月1日（金）
- 2) ピンバッジ数 300個

(2) 感謝の拍手で「ありがとう」の気持ちを伝える

英国の市民らが発案したとされる「クラップ・フォー・ケアラーズ（医療従事者らへ拍手を）」と名付けられた取り組みを、市役所職員で行います。

職員が結束し医療従事者の皆さんへ拍手を行うことで、「ありがとう」の気持ちを伝えます。

1) 実施日 毎週金曜日の正午に約1分間（初回実施は5月1日）

2) 実施場所 本庁舎、第二庁舎の各職場で実施

※三密を避けるため、どこかに集合をせず各職場で拍手を行います

(3) 懸垂幕を掲げ「ありがとう」の気持ちを表す

医療関係の皆さんへの感謝を伝える懸垂幕、横断幕を掲げます。

1) 設置場所

①懸垂幕＝市役所本庁舎、渋川駅前プラザ

②横断幕＝市役所通りの歩道橋

2) 内容 『医療関係者の皆さんに感謝とエールを』

(4) 「ありがとう」の気持ちを込めて代用ガウンづくりをお手伝い

感染症指定医療機関の渋川医療センターでは、医療用ガウンの不足が深刻となっており、看護師や事務職員がゴミ袋を使い代用のガウンを作成しています。医療に従事する人の負担を軽減するため、市職員が代用ガウン作成を代行します。

1) 実施日 4月24日（金）から当面の間

2) 実施方法 ゴミ袋（90ℓを身ごろに、30ℓを袖に使用）をテープで留めた代用ガウンを作成

3) 作成場所 本庁北庁舎会議室、図書館、北部学校給食調理場

4) 作成目標数 4,400枚

(5) 「ありがとう」のメッセージを募集

最前線で活躍してくれている医療従事者の皆さんに対する感謝・応援のメッセージを市ホームページで募集します。

寄せられたメッセージは随時とりまとめ、医療機関へ届けます。

1) 開始日 4月27日（月）～ ※当面の間実施

2) 開設場所 市ホームページのトップページから入力できます

（ホーム>暮らし・手続き>新型コロナウイルス感染症拡大防止>感染症の予防について>医療従事者への感謝・応援のメッセージを募集しています）

3 今後の取り組み

プロジェクト（2）「クラップ・フォー・ケアラーズ（医療従事者らへ拍手を）」を他の機関でも実施していただけるよう働きかけ、市民をあげて医療従事者の皆さんを応援していきたいと思います。

資料2

担当：市長戦略部 部長 伊勢久美子 電話0279-22-2110 内線2410

「渋川市政策戦略会議」を設置しました

令和2年度の機構改革で、市長のトップセールスを強化し、新たな施策の立案や部局を横断した諸課題の調整を行うため、市長戦略部を新設しました。

これらを推進していくため、このたび市長戦略部では、「渋川市政策戦略会議」を設置しました。

資料3の「外出自粛に伴うひとり暮らし高齢者の見守り活動」についても、この会議の中で検討を行ったものです。

当面会議では、新型コロナウイルス感染症に対する対策や対応を中心に進めていきます。

1 趣 旨

重要施策及びその他市政に係る重要事項を全庁横断的に調整し、戦略的な視点で新たな施策の検討や立案を推進するため、渋川市政策戦略会議を設置したものです。

2 会議の所掌事項

- (1) 本市の力強い発展に向けた新たな施策の検討
- (2) 本市の課題及び重要施策の総合調整
- (3) その他市長が必要と認める事項

3 メンバー

市長戦略部長が会長となり、メンバーは固定せず、テーマによってメンバーを選定します。

4 設置要綱

別添のとおり

5 第1回開催

- (1) 開催日 令和2年4月22日（水）午前9時

- (2) 出席者

市長、市長戦略部長、総務部長、総務課長、人事課長、人事課人事研修係長、福祉部長、高齢者安心課長、高齢者安心課高齢福祉係長、高齢者安心課地域支援係長（中央地域包括支援センター）

- (3) 検討テーマ

長期化する外出自粛に伴うひとり暮らし高齢者への影響とその解決方法について

渋川市政策戦略会議設置要綱

(設置)

第1条 重要施策及びその他市政に係る重要事項を全庁横断的に調整し、戦略的な視点で新たな施策の検討や立案を推進するため、渋川市政策戦略会議（以下「会議」という。）を設置する。

(所掌事務)

第2条 会議は、次の事項について協議等を行う。

- (1) 本市の力強い発展に向けた新たな施策の検討
- (2) 本市の課題及び重要施策の総合調整
- (3) その他市長が必要と認める事項

(組織)

第3条 会議は、庁内職員の中から第2条の内容に応じ、会長が必要と認め招集した部局の職員をもって構成する。

(会長及び副会長)

第4条 会長は、市長戦略部長とし、会務を総理し会議を代表する。

2 副会長は、総務部長とし、会長に事故があるときはその職務を代理する。

(会議)

第5条 会議は、必要に応じて会長が招集し、その議長となる。

2 会長は、必要に応じて委員以外の外部団体等の関係者を招き、意見又は説明を聞くことができる。

3 前項に定めるもののほか会議の運営に必要な事項は、会長が別に定める。

(下部組織)

第6条 会議には必要に応じ、下部組織を置くことができる。

2 下部組織の運営その他必要な事項は、会長が別に定める。

(庶務)

第7条 会議の事務は、市長戦略部秘書室において処理する。

(委任)

第8条 この要綱に定めるもののほか、会議の運営に必要な事項は、会長が別に定める。

附 則

この要綱は、令和2年4月21日から施行する。

資料3

担当：福祉部高齢者安心課 課長 松下 恵子 電話0279-22-2257 内線1224

外出自粛に伴って居宅で長時間を過ごしているひとり暮らし高齢者の見守り活動を実施します

新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、外出を自粛し、居宅で長時間過ごしているひとり暮らし高齢者の健康状況などを確認するため、5月1日（金）から市職員などが声掛けによる見守りを実施します。

この取り組みは、ひとり暮らし高齢者の安全確認を、市有施設の臨時休館によって業務縮小を余儀なくされた職員（会計年度任用職員を含む）に担当してもらうことで、人材を有効活用するものとして、「渋川市政策戦略会議」において総務部人事課と福祉部高齢者安心課が連携して協議したものです。

なお、この事業は、県内で渋川市が初めて実施する、独自の取り組みです。

1 目的

新型コロナウイルス感染症の拡大防止を図るため、これまで地域の通いの場を利用していた多くの高齢者が、外出を控え、居宅で長い時間を過ごしていることから、ひとり暮らしの高齢者に対して、声かけ見守り活動を行い、心身の状態等を把握し、必要な支援につなげます。

また、発熱時に医療機関を直接受診せず、まずはかかりつけ医に電話相談することを周知することで、院内感染及び医療崩壊の防止を図ります。

2 実施内容

市内の75歳以上のひとり暮らし高齢者に対して、電話等による見守りを実施し、発熱時の対応方法や発熱外来など必要な情報を提供するものです。

3 対象者

令和元年6月実施の、ひとり暮らし高齢者基礎調査結果から、75歳以上のひとり暮らし高齢者のうち、社会福祉協議会や地域包括支援センター、ケアマネジャー等からの支援が行われていない方。

4 見守り方法

- (1) 電話で体調の確認等の声かけを行うとともに、「発熱があったときは直接医療機関に行かずに、まず電話してから受診すること」を周知する。
- (2) 必要に応じて訪問を行う。
- (3) 訪問は、マスクを着用し、ドア越しやインターホンを通して行う。

- (4) 面談の必要があるときは、対面にならないよう並んで短時間で話すなど感染防止対策を講じる。
- (5) 訪問の際、発熱時の対応方法等を記載した「ちらし」を配布する。

5 従事者

- (1) 正規職員（行政センター職員、公民館職員、子育て支援センター職員等）
- (2) 緊急事態宣言により施設の臨時休館による休業や業務縮小を余儀なくされた会計年度任用職員の就労希望者。

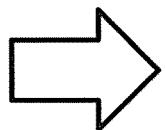
6 開始時期 令和2年5月1日（金）

7 その他 県内では、渋川市が初めて実施する、独自の取り組みです。

渋川市役所高齢者安心課です 高齢者のみなさん 体調にお変わりありませんか？

医療機関への通院、食料の買い出し、職場への出勤など、生活の維持に必要な場合を除き、原則として外出しないでください。

37度5分以上
の熱が出たら？



- ①直接、医療機関に行かない。
- ②かかりつけ医に電話で相談しましょう。



渋川地区発熱スクリーニング外来 電話：080-2208-3876

◆受診には必ず事前予約が必要です

予約受付時間：月～土曜日 午前9時～午後4時

日曜日・祝日 午前9時30分～午前11時30分

●市内にお住まいの高齢者の皆様に、声かけ見守り活動を実施しております。

渋川市役所担当課：高齢者安心課 電話：0279-22-2111（代表）

資料4

担当：市民環境部市民協働推進課 課長 生方 茂樹 電話0279-22-2463 内線4314

詐欺被害等防止機能付き電話機などの購入費を補助します

1 概要

高齢者の消費者トラブルは、電話勧誘から始まるものが多いことから、被害の未然防止を目的に、悪質商法及び振り込め詐欺被害の予防又は抑止効果が期待できる詐欺被害等防止機能付き電話機等の購入に対して補助をするものです。

2 補助対象者

- (1) 本市に住民登録がある
- (2) 世帯員全員が65歳以上の世帯の人
- (3) 市税を完納している

3 補助対象電話機

- (1) 補助対象者が購入し、居住する住居に設置したもの
- (2) 電話の着信時に、相手側に警告メッセージを発する機能を有し、かつ、通話内容を自動的に録音する機能を有する電話機又は電話機に取り付ける外付け機器

4 補助率及び補助金額

購入費の2分の1（上限5,000円）100円未満は切捨て
※予算限度額は250,000円です。

5 申込（申請）期間

令和2年5月1日（金）～令和3年3月17日（水）
※郵送でも受付をします。

6 市民への周知

4月15日号「広報しぶかわ」、市ホームページに掲載
別添チラシを市民協働推進課窓口、各行政センター、各公民館に配置
市SNS（ツイッター、フェイスブック）に投稿

7 昨年度実績

申請件数36件、補助金交付金額172,100円

資料5

担当：市民環境部市民協働推進課 課長 生方 茂樹 電話0279-22-2463 内線4314

人口減少問題の解消につながる 「提案型市民協働事業」を募集します

1 概要

「提案型市民協働事業」とは、ボランティアグループや地域づくり団体などが、市が募集するテーマに対し自主的かつ自発的な事業や取組を新たに立ち上げること（スタートアップ）に対して、市が補助金を交付するものです。

2 令和2年度の募集テーマ

市の喫緊の課題である「人口減少問題」に対応するため、次の3つを募集テーマとします。①から③のそれぞれの提案でも、複数を組み合わせた提案でも差し支えありません。

- ①移住・定住対策の強化
- ②子育て支援の充実
- ③地域の連携・活力強化

3 応募できる団体

市内に活動拠点のあるNPO法人、ボランティアグループ、自治会、地域づくり団体など

4 補助対象経費

講師謝礼、イベントチラシなどの作成代、会場使用料など

5 補助率・補助金額

補助対象経費の3分の2以内で50万円を上限とします。※予算額は150万円です。

6 募集要項の配布場所

市民協働推進課、各行政センター、各公民館にて配布します。また、市ホームページからもダウンロードできます。

7 申込期間 4月28日（火）～5月29日（金）

8 申込方法 市民協働推進課に持参又は郵送により提出してください。

9 今後のスケジュール

6月中旬に1次審査（書類審査）、7月中旬に2次審査（プレゼンテーション審査）を行い、実施事業を決定します。

10 昨年度までの採用実績

- (1) 平成30年度=応募4件、採用2件、不採用1件、辞退1件
- (2) 令和元年度=応募3件、採用2件、辞退1件

参考

【過去の採用事業内容】

年度	事業名	団体名	事業内容
平成30年度	渋川子ども若者未来創造プロジェクト	渋川子ども若者未来創造プロジェクト 代表者 星野 敬太郎	首都圏との交流人口を増やすため、首都圏で活躍する若者のミュージカル・演劇・音楽等の団体に市内施設を活用した地元参加型のワークショップや舞台公演の場を提供し、住民との交流、地域の活力強化を図る。
	春休み子育てフェスティバル=つくろう子どもの遊び空間=（同時開催事業：世界の子どもの本展2018）	しぶかわ広域子育てネットあしたば 代表者 須田 豊	春休みを利用し、群馬パース大学福祉専門学校にて紙芝居、コンサートなどの活動を行うことで子どもの居心地の良い場所を提供する。 また、国際的な賞を受賞した児童図書も展示する。
令和元年度	信愛えんがわカフェ	信愛えんがわカフェ 代表者 臂 奈津恵	旧信愛幼稚園舎及び園庭を活用し、世代を超えた地域の交流を目指す。 月に1回以上、園舎及び園庭にて無料又は低額料金の茶菓などを提供するカフェを開催し、地域での人間関係を豊かにしていく。
	『みんなの学校』渋川上映・講演会	『みんなの学校』渋川上映実行委員会 代表者 永井 一十三	全ての子どもに居場所がある学校づくりを目指した教育ドキュメント映画『みんなの学校』の上映と、元校長の木村泰子先生による講演会を開催。